



障がい者スポーツサポートへの取組み
株式会社イノアックコーポレーション

●●●● (HP 寄稿通算回数)

イノアックグループは東京オリンピック・パラリンピックに向け、当社の得意な素材を活用したモビリティグッズのスペックイン活動から様々な支援活動を実施しております。

その中から今回は当社親会社である IRC 井上ゴム工業(株)での障がい者スポーツサポート活動をご紹介します。

IRCは二輪車用タイヤ、チューブの専門メーカーとして1926年に創業。

人々の生活を支える自転車用・オートバイ用タイヤから世界トップレベルの競技で勝利を勝ち取るためのタイヤまでご提供しております。

車いすテニスでは、日本を代表する国枝選手、上地選手を初め、アスリートの皆さんに製品をご愛顧頂いています。特に国枝選手には長年に渡り製品開発と評価にご協力いただき、世界四大大会やリオ五輪でもご活用頂いております。

また JWBF 様(日本車いすバスケットボール連盟)とは、イノアックがオフィシャルサポーター、IRC がオフィシャルタイヤサプライヤーとしてパートナーシップを構築。ここでも要求性能の厳しい車いすバスケット用タイヤの開発・評価と供給に携わっております。

2020年東京にて、日本のアスリートの皆さんが大活躍されるよう、また日本発での障がい者スポーツ振興と真のバリアフリーの豊かな暮らしを世界に提案できるよう、イノアックグループは引き続き取り組んでまいります。



【車いすテニス国枝慎吾 選手】



【車いすバスケ平成29年度 JWBF 強化指定選手
永田裕幸 選手(18番)・香西宏昭 選手(55番)】